

## 喜びと希望に胸ふくらませ

4月6日、町内7つの小、中学校で入学式が行われました。今年入学を迎えたのは、小学生116人（南条小64人、湯尾小13人、今庄小24人、河野小15人）、中学生130人（南条中58人、今庄中57人、河野中15人）。

河野小学校では、長門校長が「皆様のご入学を心待ちにしていました。今日、頑張るタネ、仲良しのタ



ネ、自分でするタネの3つのタネをあげます。これからこのタネを、一人ひとりが大切に大きく育て、実や葉をつけてください」と式辞。町からお祝いに絵の具セットが渡されました。

また、新小学1年生には、南条今庄ライオンズクラブ（山本克彦会長）からバインダー、福井FM放送（舟木幸雄代表取締役社長）からは防犯ブザーが贈られ、新しい学校生活を元気にスタートさせました。

## 小、中学校で入学式



## 後の世代に継承を

### 第2回ふくい伝統的民家に認定

「福井県伝統的民家認定制度」の第2回目の募集の結果、53件を認定、南越前町では高野由平商店が認定され、3月19日「ふくいの伝統的民家」認定証が交付されました。南越前町では7件目となります。

認定民家 今庄 江戸末期一主屋は間口4間で袖壁を持つ。下屋庇は銅板で覆



い、腕木を出して支えている。入り口上に架かる看板にも趣がある。

## 地域のつながりを深めて

### 北山山小学校跡地タイムカプセル収納式

4月1日、北山山小学校跡地（上野）記念碑前に、上野、下牧谷、上牧谷、堂宮、金粕、鋳物師の旧北山山地区住民らで構成する、北山山小学校跡地記念碑等管理委員会（岩倉勇二会長）約30名が集まり、タイムカプセル収納式が行われました。



カプセルには、記念碑建立の経緯や各区代表が持ち寄った記念物、増澤町長が持参した南越前町総合計画などを入れ、記念碑の前に埋めました。

岩倉会長は、「いつかカプセルの中をみたいと皆が思った時掘り起こし、中の資料で当時を偲び、地区のふるさとづくりに役立ててもらえれば」と話していました。

## 鮎の赤ちゃん 日野川で稚鮎の放流

4月19日、日野川で、今庄保育所・わらべの里保育園の4歳児と湯尾保育所の5歳児ら31人が、1万7千尾の稚鮎を放流しました。今年は暖冬で例年より約2週間早く、日野川漁協の美濃美雄組合長が「小さいお魚なので、やさしく川へ入れてあげてください」と呼びかけると、子供たちは「早く大きくなってね」と、バケツに入った稚鮎を、やさしく川へ放流しました。

